

**令和3年度新エネルギー・省エネルギー関連補助制度**

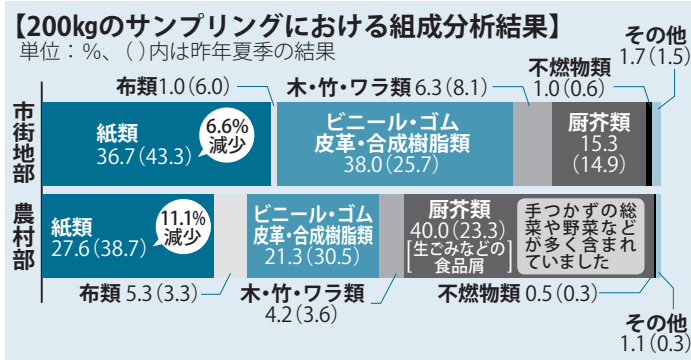
市では、地球温暖化防止の推進や災害時の非常用電源の確保に資するため、次のとおり、クリーンエネルギー自動車購入費の補助を行います。なお、太陽光発電システム

名称	クリーンエネルギー自動車購入費補助金
対象車両	①電気自動車 ②燃料電池自動車 ③プラグインハイブリッド自動車(エンジンで発電した電力を車両外部に供給できるもの)
補助金額	1台当たり100,000円 ※補助金の交付は1人1台までで、予算額に達した時点で受付終了
対象者	次の要件を全て満たす方 ①市内に住所を有する方 ②自家用自動車として使用する目的で、補助対象車両を新車で購入した方 ③同一世帯の方を含め、市税などを滞納していない方
要件	次の要件を全て満たす事業 ①令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に、補助を受けようとする車両の新規登録を完了すること ※車検証の登録年月日が令和3年4月1日～令和4年3月31日の日付であること ②車両の「使用の本拠の位置」が市内であること ③令和4年3月31日までに申請書を提出すること
提出書類	詳細は、右記へお問い合わせいただくか市ホームページで確認ください。
申請時期	車両購入後に申請してください。
受付期間	令和3年4月1日(※)～令和4年3月31日(※)
提出方法	・生活環境課に持参、または郵送してください。 (窓口の業務時間は平日の午前8時30分～午後5時15分) ・代理人の方が申請手続を行う場合、委任状を添付してください。 ・交付申請書などの様式は生活環境課に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできます。

および省エネ発電システム設置の費用の補助金については、令和2年度をもって終了しました。  
問申生活環境課 本2階  
TEL (23) 8775  
〒324-8641  
大田原市本町1-4-1

**ごみの組成分析結果 (冬季分)**

市では、ごみ関連施策の推進のため「もやせるごみ」の中身を調べる「ごみ質分析」を行っています。



●お願い：「もやせるごみ」の中に空き缶や乾電池などの可燃物が含まれていました。これは事故の原因となるほか焼却炉を傷める要因となります。焼却炉を安全に長く使うためにも、分別にご協力ください。また、食品の買いすぎに注

**ごみの減量化、資源化にご協力をお願いします**

令和3年4月1日から、指定ごみ袋の希望小売価格が改定されます。「もやせるごみ」と「もやせないごみ」の指定ごみ袋の価格が上がり、「かん類」「ガラス類」「ペットボトル」「白色トレイ」の、資源として再利用できるごみの指定ごみ袋の価格が下がります。この機会に再度、分別の見直しをお願いします。特に、もやせるごみの中には、資源となる雑紙類が多く含まれています。これらを分別することで、ごみの減量化、資源化が進み、ごみ処理にかかる費用も節約できます。

今後、ごみの減量化と資源化が進まない場合、ごみの有料化を行わなければなりません。皆さまのご協力をよろしくお願いします。  
問申生活環境課 本2階  
TEL (23) 8706

**大田原警察署からのお知らせ (詐欺注意喚起)**

市内で詐欺の被害が多発しています。電話で、市役所職員や銀行員を名乗り、保険料や銀行口座、キャッシュカードの話をされたら詐欺を疑ってください。息子や孫を名乗ったり装う電話で、お金の話をされたらすぐには信用しないでください。一度電話を切って、家族や警察などに相談してください。被害の約8割が固定電話へのアポ電から始まります。防犯機能付き電話機でアポ電を受けない対策を取りましょう。  
問申大田原警察署  
TEL (24) 0110

**大田原市公共施設個別施設計画を策定しました**  
現在、市で管理する公共施設は、全般的に老朽化が進み、修繕や建替えなどを行う時期を迎えてきました。今回策定した大田原市公共施設個別施設計画は、今後進んでいく「少子高齢化」、「人口減少」を見通した公共施設の適正化と、将来の財政負担の軽減などを達成するため、各施設の

**本** 本庁舎

**湯** 湯津上庁舎

**黒** 黒羽庁舎

**生** 生涯学習センター

**体** 県立県北体育館

建物ごとに「長寿命化」、「複合化」、「廃止」などの方向性や時期などを定めたものです。

●対象施設：市内317施設（863棟の建築物）

●計画期間：令和3年4月1日から10年間

●閲覧方法：市ホームページまたは左記窓口で閲覧

問 財政課 **本** 6階  
TEL (23) 8795



## 文化・教養



### 市指定文化財

市教育委員会では、次の有形文化財3件、史跡1件を本市指定文化財に指定しました。

この指定で、国・県指定なども含めた市内の指定等文化財は、215件となりました。

### 〔有形文化財（彫刻）〕

#### ●名称

▼下町彫刻屋台附琵琶板(中央2丁目)

▼木造虚空蔵菩薩坐像(湯津上)

▼西郷神社本殿(加治屋)

#### 〔史跡〕

#### ●名称

▼那須基線南端点(親園)

各文化財の詳細は、市ホームページ「大田原市の文化財一覧表」でご確認ください。

問 文化振興課 **本** 4階  
TEL (23) 3135

### 「第57回大田原市民芸能大会」動画配信のお知らせ

「第57回大田原市民芸能大会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、新しい生活様式のもと無観客で撮影を行いました。動画配信サイトを活用し、市内外に広く発信しますので、ぜひ、ご覧ください。

#### ●YouTubeでの動画配信

インターネットで「第57回大田原市民芸能大会」を入力検索するか、左記QRコードからご覧ください。



#### ●内容：大田原文化協会のご案内

テージ部門による謡曲、剣舞、詩舞、吟詠、新舞踊、日本舞踊、郷土芸能

問 大田原文化協会ステージ部門長 花柳 喜乃治

TEL (22) 8585

### とちぎ県民カレッジ登録講座「黒羽藩主大関家の家譜を読む」

江戸時代後期の黒羽藩11代藩主大関増業が編さんした大関家の家譜「多治比系伝」を一緒に読み進めながら、江戸時代前期の黒羽の歴史にふれてみませんか。

●日程：▼5月15日(土)▼6月5日(土)▼7月24日(土)▼9月4日(土)▼10月30日(土)▼11月20日(土)▼令和4年1月15日(土)▼2月19日(土)(全8回)

●時間：【午前の部】9時30分～11時30分、【午後の部】1時30分～3時30分

●場所：黒羽芭蕉の館  
●講師：新井敦史(当館学芸員)  
●定員：各14名(先着順)  
●費用：無料

●持ち物：鉛筆、ノート  
●申込方法：4月15日(土)～5月14日(金)に左記へ直接または電話・FAXで申し込み。

問 黒羽芭蕉の館  
TEL (54) 4151  
FAX (54) 4188

### 「須藤貞信―与一のご先祖さま―」開催

●開催期間：4月24日(土)～6月20日(日)、午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

●休館日：毎月第2・4(祝)日の場合は、その翌日

●場所：那須与一伝承館  
●入館料：300円(中学生以下および身障者手帳などをお持ちの方とその介護者は無料)

【関連企画】  
講座(展示解説会)  
●日時：5月23日(日)午後1時30分～2時30分

●場所：那須与一伝承館多目的ホール  
●費用：無料(要予約)  
●定員：90名

●演題：「須藤貞信―与一のご先祖さま―」  
●講師：重藤智彬(当館学芸員)

記念講演会  
●日時：5月30日(日)午後1時30分～3時30分

●場所：那須与一伝承館多目的ホール  
●費用：無料(要予約)  
●定員：90名

●演題：「須藤貞信と岩嶽丸伝承」  
●講師：木村康夫(市史編さん専門員 民俗部会長)

●予約方法：4月24日(土)午前10時以降に、那須与一伝承館へ電話またはご来館の上申し込み。定員になり次第、受付を終了します。

問 那須与一伝承館  
TEL (20) 0220

### 歴史解説員養成講座「古代なす学入門」受講生募集

●内容：歴史に関する講演会、講座、史跡見学、古代米・土器づくりなど

●対象：那須地域の歴史に興味がある方  
※小学生以下は保護者同伴。  
●定員：20名(先着順)

●期間：4月～3月の計12回  
※8回以上の受講者は、修了書を授与。希望者を歴史解説員に登録。

●初回内容：4月24日(土)午前9時30分～正午 那珂川町なす風土記の丘資料館、開講式・体験研修(火おこし・勾玉づくり)

●費用：適宜  
問 那珂川町なす風土記の丘資料館

TEL 0287(96)3366  
那珂川町小川3789